

各位

会社名 日本コンセプト株式会社
 代表者名 代表取締役社長 松元 孝義
 (コード番号: 9386 東証プライム市場)
 問合せ先 常務取締役 若園 三記生
 (TEL. 03-3507-8812)

2022年12月期第2四半期累計期間連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2022年5月12日に公表いたしました2022年12月期(2022年1月1日~2022年12月31日)の連結業績予想値と本日公表の同実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年12月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績値の差異 (2022年1月1日~2022年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,759	1,885	1,838	1,227	88.48
実績値 (B)	11,212	2,499	2,452	1,695	122.23
増減額 (B-A)	1,453	614	614	468	—
増減率 (%)	14.9	32.6	33.5	38.1	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年12月期 第2四半期)	7,554	1,173	1,121	796	57.41

2. 差異の理由

2022年12月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、2022年5月12日に公表いたしました業績予想値に対し、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれも業績予想値を大幅に上回りました。世界情勢や景気の動向を見極めつつ各取引先との緊密な営業活動により収集した情報を弊社の経営戦略に照らし合わせて連結業績予想を算出いたしました。コンテナ船の積載スペース確保が困難な中においても輸出本数と輸入本数をバランスさせながら全社一丸となってグローバルな営業活動を推進したうえ、国内支店網を活かした国内輸送等売上が伸びたことに加え、営業開始から6年目となるガスタンクコンテナ事業の認知度がグローバルに拡がり業績が順調に伸びていることが主な要因です。

なお、通期連結業績予想につきましては、海上運賃の動向やコンテナ船のスペース確保の難易度の見直しに加え、新型コロナウイルス感染症の拡大状況が依然不透明であるため、前回発表を据え置いております。今後の動向や見通しを踏まえ、修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

(注) 本資料に掲載されている業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上